

あおいクリニック
東京都中央区銀座5-5-13
坂口ビル5F
☎03-3569-0686
⑩10時～19時
⑨木曜、日曜、祝日

野先生のこだわりです。

メスを使わない治療で女性の美しさを追求している中野先生は、「眼力低下はたるみが原因。でも、たるむのは目もただけではないんですよ。額や眉も下垂してまぶたを押し下げているのです」と指摘します。先生が提案する施術とは？

「まず、赤外線と高周波の働きでコラーゲンの産生を高めるEライトの照射を。筋肉やリンパの流れに沿って照射するのがポイントで、目もと全体がリフトアップします。そして、ボトックス注射によって、その方の顔立ちや希望に合わせて眼力を高めます」。ボトックス注射は、たるみに関わる筋肉の引き下げる。力を弱めることで眉や額、目もとを引き上げます。また、目もとをほどよくぱっちりさせることも可能。どちらにも「その方らしい美しさを引き出せるよう、相談しながら行う」とのこと。Eライトの肌の弾力が増す効果はじわじわ表れるけれど、ボトックスの効果は数日後に。その後再度、注射を行い、満足度を高めるのが中野先生のこだわりです。

中野あおい先生
(あおいクリニック 院長)



額や眉も下垂します。それがまぶたを下げて眼力を弱くする

レポート

海野由利子さん



ボトックス注射は、周囲に気づかれない

奥からじっくりハリを高めるEライトは、痛みの少ない施術。ボトックス注射の前には麻酔ジェルを塗るので、痛みはまず感じない。先生の指示で顔を動かす、筋肉の動きや強さを確認して控えめに注入。約1週間後に再来院し、効果の出方を見て微調整のためにリタッチする。そのため、表情への影響はほぼなくリフトアップ効果が得られるという、自然な仕上がりに。効果は4～8か月程度だそう。

眼鏡Y13,700

／リネット・ジュラプチ